

Press Release(H 2 9 / 2 / 8)

「バロー・Vドラッグ海外研修奨学金助成事業」 平成 27 年度派遣学生（2 名）による報告会を開催

—米国国立衛生研究所, 国立心肺血液研究所, 英国インペリアル・カレッジ・ロンドンで研修—

本学の大学院生が海外の大学, 研究機関及びこれに準ずる機関における単位修得や専門の研究を行うことを支援する岐阜大学基金の新たな奨学金として, 昨年度「バロー・Vドラッグ海外研修奨学金助成事業」を創設しました。

本事業は, (株)バローホールディングス・中部薬品(株)からの寄附により創設されたものです。

このたび, 本奨学金を受けて初めて派遣された学生 2 名が, (株)バローホールディングスにおいて下記のとおり成果報告会を行います。

については, 当日の取材についてよろしくお願ひします。

記

日時： 2月21日（火） 11:00～

場所： (株)バローホールディングス 本部（多治見市大針町661番地の1）

報告者： ○長瀬 春奈（ながせ はるな） 岐阜大学工学研究科博士前期課程1年

研修先：米国国立衛生研究所（NIH），国立心肺血液研究所（NHLBI）

研修期間：平成27年10月11日～平成28年10月10日（12ヶ月）

研究テーマ：特定刺激で活性が誘起されるRNA分子の開発

○紀平 一真（きひら かずま） 岐阜大学工学研究科博士前期課程1年

研修先：Imperial College London, Department of Materials

研修期間：平成27年8月23日～平成27年10月7日（2ヶ月）

研究テーマ：ナノグラフェン構造に対するタイドバインディング模型と

再帰的グリーン関数法の研究

出席者： (株)バローホールディングス代表取締役会長兼社長 田代 正美

岐阜大学 理事・副学長（企画・評価・基金担当） 杉戸 真太

岐阜大学 理事・副学長（国際・広報担当） 鈴木 文昭

【本件に関する問い合わせ先】

岐阜大学総合企画部総務課広報係 吉田

TEL : 058-293-3377

E-mail : kohositu@gifu-u.ac.jp